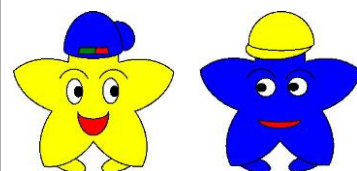


基本理念 「愛情と信頼」「研鑽と結束」

忠別川



東光小学校だより
令和元年12月23日
No. 9

つもりしつけ(指導)

校長 西 分 健 二

持久走大会、学芸会、ふれあい集会、そして授業公開と今学期も子どもたちの頑張りが随所に見られました。

持久走大会には、平日にもかかわらずお母さんやおじいちゃん・おばあちゃんのみならず、たくさんのお父さん方にも駆けつけていただき、感謝すると同時に、決して速くはないけれど休むことなく最後まで走りきる子の姿に感動していました。学芸会では、「自分たちの作品を大切にすること」を、高学年が見本となって進めてくれました。インフルエンザの影響で延期になったふれあい集会も上学年の子が下学年の子のことを考え創意工夫したイベントを用意し、思いやりの心があふれた集会となりました。

どの場面でも、子どもたちは、保護者・地域の方々に見守られ、支えられて貴重な体験を積んできました。ありがたいと心から思っています。

以前受けた研修で、「つमりのしつけ」という文章を目にしたことがあります。私たち大人は、子どもたちに「あいさつしなさい」ということを毎日のように言っています。言っているから十分にしているつもりになってしまっていて、実際に子どもたちがあいさつできていないとしたら本当にしていることにはならないのだと書いてあり、教師として、また親として反省させられました。私たち大人は、子どもをしつけた“つもり”ではなく、本当にしつけるために、その“結果”を確認する必要があるそうです。

学校は、この「しつけ」を「指導」に置き換えて、これからもいきいきと躍動する子どもを育てよう努めてまいります。

今回のお話につながる素敵な本を本校の図書館で見つけましたのでご紹介します。『あたりまえだけど、とても大切なこと』（ロン・クラーク著、草思社）という本で、その目次から少し抜粋します。

- | | |
|-------|-----------------------|
| ルール1 | 大人の質問には礼儀正しく答えよう |
| ルール5 | 勝っても自慢しない、負けても怒ったりしない |
| ルール7 | 口をふさいで咳やくしゃみをしよう |
| ルール8 | 何かをもらったら3秒以内にお礼を言おう |
| ルール13 | 質問には完全な文章で答えよう |
| ルール14 | 自分から褒美を要求してはいけない |
| ルール17 | できるかぎり整理整頓をしよう |
| ルール22 | お客さまを歓迎しよう |
| ルール23 | だれであれ、仲間はずれにしない |

